

令和6年度メンタルヘルス対策事業委託業務公募型プロポーザル評価基準

区分	評価項目	配点①	係数②	点数 (①×②)	
1 業務内容					
メンタルヘルスセミナー	研修計画	<ul style="list-style-type: none"> ○ 研修のスケジュールは実施可能なものになっているか。 ○ セミナーの狙いが明示され、自身の健康の「ありたい姿」を考えるきっかけとなる工夫がされているか。 ○ 健康の意識変容、行動変容が仕事のパフォーマンス向上につながるような工夫がされているか。 ○ 講義は学びを深められるような工夫を、ストレス対処法の指導内容はバリエーション豊富で、実践につながるような工夫の提案があるか。 ○ テキストの企画・作成は適切か。 		3	
	実施可能性	<ul style="list-style-type: none"> ○ 研修会場の確保は適切か。 ○ 必要な講師（専門的な知識や経験を有している、若年層の特性を理解している、年上もしくは元上司が部下にいる場合のマネジメント方法の知識と実践した経験がある等）が確保できるか。 ○ 業務を円滑かつ効果的に行うため、事業実施に必要な知識やノウハウがあるか。 ○ セミナー後のカウンセリングの実施についてカウンセラーの配置と場所の確保が可能か。 ○ セミナー後のカウンセリングについて、申し出しやすい工夫がされているか。 		3	
	業務実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本業務と同種又は類似の業務実績があるか。 		2	
	仕事のストレス相談	業務実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 職員個人への助言実績は十分にあるか。 ○ 仕事の向き合い方などキャリア相談に対する相談対応は適切か。 		1
		その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 個人情報保護の取組は適切か。 		1
	コンサル相談	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 管理職員へのマネジメントに対する助言実績が十分にあるか。 		2
その他	その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 業務を通じて職場の課題等、現状分析と提案の実績があり、その方法は適切か。 		2	
2 体制	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県内の地方庁舎における随時相談の対応が可能か。 ○ 連絡調整は迅速な対応が可能か。 ○ 本業務を実施するにあたって十分な体制となっているか。 		4		
3 優位性	<ul style="list-style-type: none"> ○ 提案内容に先駆性はあるか。 ○ 類似事業の実績に優位性があるか。 		1		
4 経費	<ul style="list-style-type: none"> ○ 経費の内訳は業務内容に見合った額となっているか。 		1		
合 計			20	100	

(注) 評価点の合計が6割に満たない提案は、選定しない。

1項目でも「1 劣っている」の評価点がついた提案は、選定しない。

【評点表】

評 価	点数
優れている	5
やや優れている	4
中程度である	3
やや劣っている	2
劣っている	1